

平成29年7月25日
住宅局 住宅総合整備課

「平成29年度 先駆的空き家対策モデル事業」の 採択団体(27団体)の決定について

～官民連携による先駆的な空き家対策の取組を支援～

国土交通省は、地方公共団体と民間事業者等が連携して先駆的な空き家対策の取組を支援する「先駆的空き家対策モデル事業」において、発生を防止する取組、所有者不明空き家への対応に関する取組、流通や利活用を促進する取組、情報共有の体制整備に関する取組等、計27の団体の応募事業を採択しました。

<事業概要>

本事業は、空き家対策に関し、民間事業者、法務や不動産の専門家、市区町村等が連携して、関連法令・事例等の整理、取組みスキームや運用方針等の作成を行い、これを実際の空き家に適用しうる先駆的な取組について、国がその実施に要する費用の一部を補助するものです。また、事業の成果は公表し、全国の市区町村等への展開を図ります。

- 応募期間 平成29年5月24日～平成29年6月26日
- 応募実績 応募団体 55団体
採択団体 27団体(詳細は別紙参照)

(参考) 平成28年度の事業成果は、以下の URL にて公開しています。

http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk3_000045.html

問い合わせ先

住宅局住宅総合整備課住環境整備室 モデル事業担当 藤井、五島

電話:03-5253-8111(内線:39-354、39-356)、03-5253-8508(直通)

FAX:03-5253-1628